

「暮らし」を支える「インフラ」の学習 ～道路・橋・上下水道・街のメンテナンスと地域の未来～

2025年8月3日（日）

◆「水俣高校」の3回の改編

①平成24年（2012年）再編統合により、「水俣高校」が新設。

旧水俣高校 + 水俣工業高校

②平成28年（2016年）から令和2年（2020年）5年間、

文部科学省よりSGH（スーパーグローバルハイスクール）に指定。

③令和7年（2025年）、新学科設置

全国初の「半導体情報科」、「建築科」の設置。

| 水俣高校が力を入れているものとは？

- 平成28年度(2016年度)より5年間、文部科学省からSGH(スーパー・グローバルハイスクール)事業の指定を受け、グローバル人材育成に向けた多彩な教育活動を展開してきた。

これから予測不可能な時代を生き抜く人材に求められる力こそ、
「探究する力」

- 水俣高校の今年度の教育スローガン
「**探究する力を育み**、主体的な学びで夢(願い)を実現する生徒の育成」

II 水俣高校の探究活動

ACT I → ACT II → ACT III → グローバルリーダーへ

◆ACT I : 「総合的な探究の時間」

◆ACT II : 地域社会・外部機関と連携して「企画→募集→実施」

◆ACT III : 「成果報告会」

◆ACT IV : 「職員研修」



水俣高校公式ゆるキャラ
水公さん



■令和7年度 教育スローガン

**探究する力を育み、主体的な学びで
夢（願い）を実現する生徒の育成**

■充実した探究活動（ACT）プログラム

ACT I：「総合的な探究の時間」

※工業科は2年次より「課題研究」に代替

◆1年次「みなまたベーシックプログラム」

1学期：水俣学の学習

2学期：思考スキルの学習、ポスター作成

3学期：SDGsに関する学習

◆2年次「SDGs探究実践プログラム」

1学期：面談を通したテーマ設定（課題への気づき）

2学期：探究活動の実践、考察、ポスター作成

3学期：発表へのスライド作成、成果発表

◆3年次「SDGs探究発展プログラム」

1学期：2学年の探究活動を振り返る

2学期：探究活動を進路実現へ

3学期：成果発表

ACT II：地域社会・外部機関と連携して「企画→募集→実施」

◆ボランティアACT（高校生がつくる水俣食べる通信、みなまたみらいラボなど）

◆国際交流・高大連携ACT

（Stanford-e-Minamata、慶應義塾大学、熊本県立大学、日越大学（ベトナム）、カセサート大学（タイ）、ASEAN留学生など）

◆医療系ACT（熊本保健科学大学、水俣市総合医療センター、水俣市役所）

◆大会ACT（サイエンスインターハイ、環境科学会など）

ACT III：「成果報告会」

ACT IV：「職員研修」

■水高生に高めてほしい20の力

◆知識・技能

①情報活用能力 ②英語／日本語によるコミュニケーション能力 ③ICT活用能力

◆思考力・判断力・表現力

④世界的な視野 ⑤多面的に物事を捉える力 ⑥分析力 ⑦論理的思考力 ⑧応用力

⑨洞察力・観察力 ⑩表現力 ⑪傾聴力 ⑫批判的思考力

◆学びに向かう力・人間性

⑬地域への関心・興味 ⑭世界の課題への関心 ⑮主体性 ⑯好奇心

⑰創造力 ⑱協調性 ⑲向上心 ⑳リーダーシップ

■探究活動における深化の展開図



探究する力を育み、主体的な学びで夢（願い）を実現する生徒
～グローバルリーダーへ～



ACT III：成果報告会

ACT II：地域社会・外部機関と連携して「企画→募集→実施」

ACT I： 総合的な 探究の時間	3年次	SDGs 探究発展プログラム
	2年次	SDGs 探究実践プログラム
	1年次	みなまたベーシックプログラム

ACT IV：「職員研修」

II 水俣高校の探究活動の特色

地域社会・外部機関との連携の充実

校内だけの教育活動にとどまっていては、これから予測不可能な社会を生き抜いていかない！



外へと世界を広げる



■水高生に高めてほしい20の力

◆知識・技能

- ①情報活用能力 ②英語／日本語によるコミュニケーション能力 ③ICT活用能力

◆思考力・判断力・表現力

- ④世界的な視野 ⑤多面的に物事を捉える力 ⑥分析力 ⑦論理的思考力 ⑧応用力
⑨洞察力・観察力 ⑩表現力 ⑪傾聴力 ⑫批判的思考力

◆学びに向かう力・人間性

- ⑬地域への関心・興味 ⑭世界の課題への関心 ⑮主体性 ⑯好奇心
⑰創造力 ⑱協調性 ⑲向上心 ⑳リーダーシップ



水俣高校公式ゆるキャラ 水公さん

III 効果の検証

■水高生に高めてほしい20の力

4月と3月に実施し、探究する力の成長を視覚化

◆知識・技能

- ①情報活用能力
- ③ICT活用能力

- ②英語／日本語によるコミュニケーション能力

◆思考力・判断力・表現力

- ④世界的な視野
- ⑦論理的思考力
- ⑩表現力

- ⑤多面的に物事を捉える力
- ⑧応用力
- ⑪傾聴力

- ⑥分析力
- ⑨洞察力・観察力
- ⑫批判的思考力

◆学びに向かう力・人間性

- ⑬地域への関心・興味
- ⑯好奇心
- ⑲向上心

- ⑭世界の課題への関心
- ⑯創造力
- ⑳リーダーシップ

- ⑮主体性
- ⑱協調性



水俣高校公式ゆるキャラ
水公さん

水俣高校X 協力体制

みんなが幸せを感じ 笑顔あふれる元気なまち 水俣





■探究活動を支える地域社会・外部機関との連携図





■令和7年度 教育スローガン

**探究する力を育み、主体的な学びで
夢（願い）を実現する生徒の育成**

■充実した探究活動（ACT）プログラム

ACT I：「総合的な探究の時間」

※工業科は2年次より「課題研究」に代替

◆1年次「みなまたベーシックプログラム」

1学期：水俣学の学習

2学期：思考スキルの学習、ポスター作成

3学期：SDGsに関する学習

◆2年次「SDGs探究実践プログラム」

1学期：面談を通したテーマ設定（課題への気づき）

2学期：探究活動の実践、考察、ポスター作成

3学期：発表へのスライド作成、成果発表

◆3年次「SDGs探究発展プログラム」

1学期：2学年の探究活動を振り返る

2学期：探究活動を進路実現へ

3学期：成果発表

ACT II：地域社会・外部機関と連携して「企画→募集→実施」

◆ボランティアACT（高校生がつくる水俣食べる通信、みなまたみらいラボなど）

◆国際交流・高大連携ACT

（Stanford-e-Minamata、慶應義塾大学、熊本県立大学、日越大学（ベトナム）、カセサート大学（タイ）、ASEAN留学生など）

◆医療系ACT（熊本保健科学大学、水俣市総合医療センター、水俣市役所）

◆大会ACT（サイエンスインターハイ、環境科学会など）

ACT III：「成果報告会」

ACT IV：「職員研修」

■水高生に高めてほしい20の力

◆知識・技能

①情報活用能力 ②英語／日本語によるコミュニケーション能力 ③ICT活用能力

◆思考力・判断力・表現力

④世界的な視野 ⑤多面的に物事を捉える力 ⑥分析力 ⑦論理的思考力 ⑧応用力

⑨洞察力・観察力 ⑩表現力 ⑪傾聴力 ⑫批判的思考力

◆学びに向かう力・人間性

⑬地域への関心・興味 ⑭世界の課題への関心 ⑮主体性 ⑯好奇心

⑰創造力 ⑱協調性 ⑲向上心 ⑳リーダーシップ

■探究活動における深化の展開図



探究する力を育み、主体的な学びで夢（願い）を実現する生徒
～グローバルリーダーへ～



ACT III：成果報告会

ACT II：地域社会・外部機関と連携して「企画→募集→実施」

ACT I： 総合的な 探究の時間

3年次

SDGs探究発展プログラム

2年次

SDGs探究実践プログラム

1年次

みなまたベーシックプログラム

ACT IV：「職員研修」

ACT I 「総合的な探究の時間」

※工業科は2年次より「課題研究」に代替

	普通科	商業科	機械科	半導体情報科・建築科 (電気建築システム科)
1年		みなまたベーシックプログラム		
		水俣学（水俣病・水銀等）の学習、思考スキルの学習、ポスター作成、SDGsに関する学習、 2年生のポスター閲覧、2年次のテーマ設定に向けての準備		
2年	地域社会・外部機関と連携した系統的プログラム (テーマ設定面談セッション、オンラインアドバイス、探究実践活動、まとめ・発表)	地元企業と連携 「地域×高校生の連携で地元に新たな変革の風を！」	SDG s 探究実践プログラム	課題研究 イノシカハンターズ・アイディアロボットコンテスト プログラミングワークショップ、Wood Connect Project
3年	2年次探究活動を振り返り、自己を見つめ、進路実現につなげる。		SDG s 探究発展プログラム	課題研究 イノシカハンターズ・アイディアロボットコンテスト プログラミングワークショップ、Wood Connect Project

ACT I 「総合的な探究の時間」（全学科）

1 年次

探究プロセスの基礎を身に付ける

1 学期

イン
プット

- ・情報の収集
- ・知識を身に付ける（書籍, 新聞, インターネット, 講演会）

今年度より新たに「水銀出前授業」の実施

「みなまた学」
(水俣病の経験と教訓・
我が国の水銀対策)

2 学期

整理

- ・課題発見
- ・解決策を考える

考え方・情報の整理、まとめ方の学習
(マインドマップ、三角ロジック、
ディベート)

3 学期

アウト
プット

- ・ポスターセッション
- ・次年度への準備

ポスター作成・
ポスター発表会

SDGs に関する
学習

次年度テーマ検討

ACT I

「総合的な探究の時間」(全学科)

1年次

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
一週				Quest		水銀とは(丸本倍美)		探究の進め方 スライドの作り方	探究		2年生スライド閲覧	次年度テーマ検討・面談
二週	20の力	三角ロジック①	デイベート②			終日バスツアー会 木発電所・JNC	水銀測定法(丸本幸治)	テーマ考える・探 究	スライド作成	スライド発表練習		
三週	マインドマップ①	三角ロジック②	SDGsって何? 身近な暮らしの中のSDGs(丸本倍美)	Quest	水俣病の科学(丸本幸治)	ASGM(丸本幸治)		探究	スライド作成	スライド発表会	次年度テーマ検討・面談	次年度テーマ提出
四週・五週	マインドマップ②	デイベート①	自分の町のSDGs 課題		中枢症状(丸本倍美)	約水俣病(丸本幸治) 講話 実さん			冬休み	振り返り・20の力	次年度テーマ検討・面談	

「総合的な探究の時間」（普通科）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生徒	調べたいことを探し決める 面談 オリエンテーション	調べたいことを探し決める 決まつたら探究活動開始	タイトル(仮)・背景・目的 方法をスライドへ入力 面談	タイトル(仮)・背景・目的 方法をスライドへ入力	探究を実施・校外学習可	中間報告の準備	結果をまとめ、不足分を追加する	結果を考察する		校内成果発表会スライド作成 発表タイトル最終決定	校内成果発表会の練習	校内成果発表会の練習
担当教諭	面談	面談	面談	進捗状況確認			SS工参加者のポスターデータ受け取り及び校閲			校内成果発表会のスライド校閲	校内成果発表会の練習	
熊本スーパーHaisuke クール(SS工)参加者	担任・副担任との面談 + 国立水俣病総合研究センター、 熊本保健科学大学との面談も実施。				夏休み	SS工参加申し込み	ポスター作成	11月21日までにポスター、データ提出	SS工のポスター完成・発表練習 熊本スーパーHaisuke クール			
その他の発表機会	探究三昧「う熊本		探究三昧「う熊本	崇城大学サイエンス インターハイ 国水研一般公開	「水俣」書道・絵画コンクール	環境科学会	環境教育学会		科学三昧「うあいち 熊本スーパーHaisuke クール	冬休み	探究三昧「う熊本	論文投稿

成果報告会

水俣高校では「探究活動」を校外での発表につなげます！

2年次の「総合的な探究の時間」 で1年間かけて調査・研究した テーマ



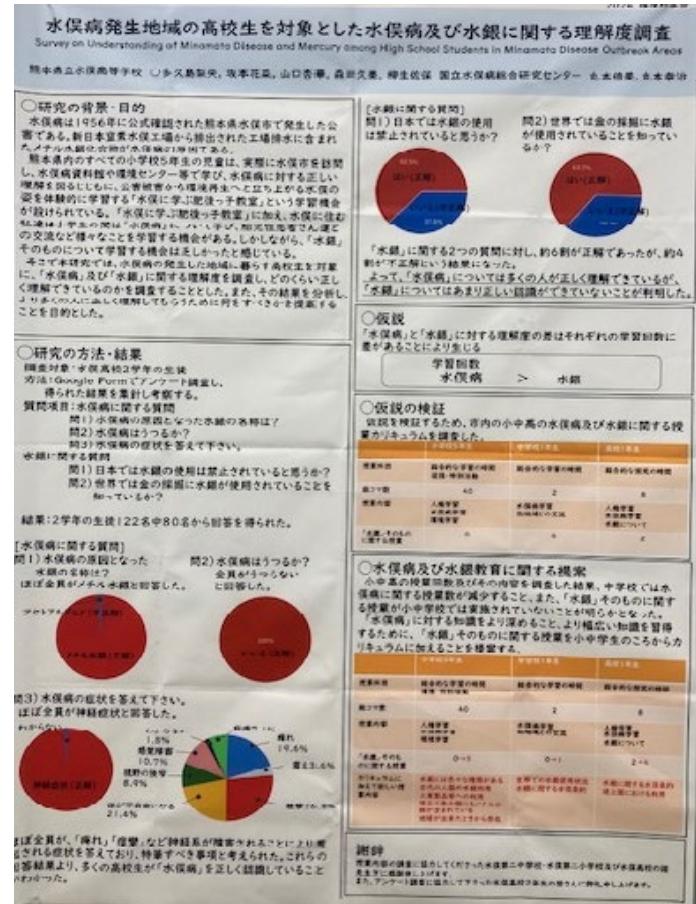
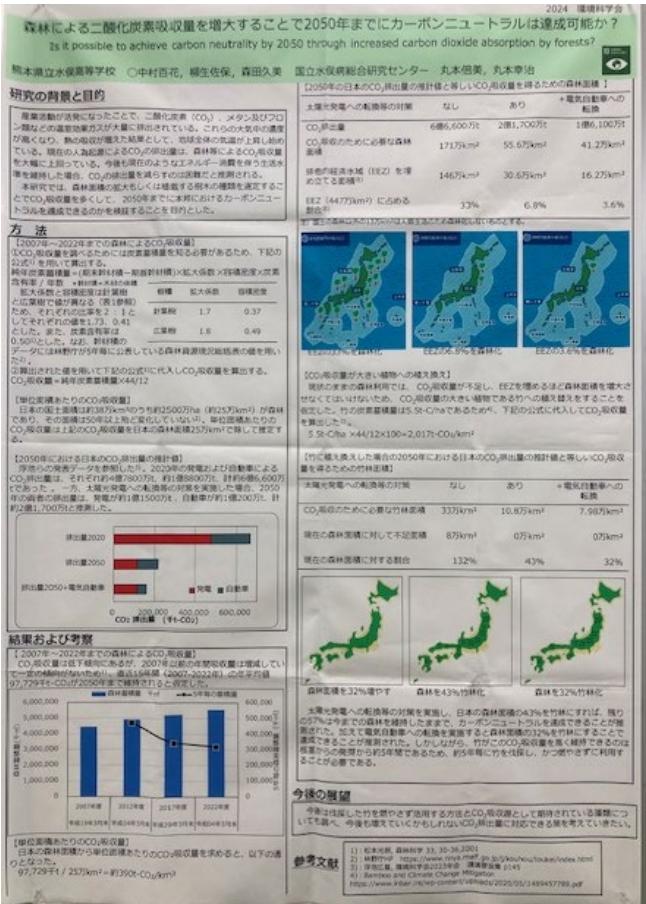
校内成果発表会(3月)



内容をさらに深化・発展



校外でのポスター発表につなげます！！



水俣高校では、「探究活動」を校外での発表につなげます！

1. 「サイエンスインターハイ」ポスター発表

(7／27（土） 崇城大学にて)

県内外15校213名の高校生が出場



本校より2チーム出場



発表概要の事前審査により選出された上位10件
の「コンペティション部門」に2チームとも選出



2チームとも、見事「銅賞」を受賞！！



水俣高校では、「探究活動」を校外での発表につなげます！

2. 「環境科学会2024年会」ポスター発表

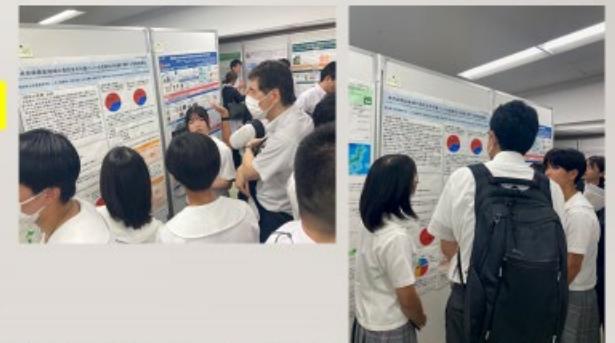
(9／9（月）・10（火）東京大学にて実施。)

「学部学生・高専生・高校生の部」
に本校より2チーム出場



1チームが見事「優秀発表賞」
を受賞！！

2年連続受賞の快挙！



水俣高校では、「探究活動」を校外での発表につなげます！

3. 「メタルバイオサイエンス研究会」ポスター発表

(10／17（木）もやい館にて)



2チームが「高校生ポスター賞」を受賞！！

4. 世界津波の日「高校生サミットin熊本」参加

(R6年度10／23（水）・24（木）熊本城ホールにて)

